

バーテックス マルチアセット指数（日本円） 運用レポート

指数のコンセプト

バーテックス マルチアセット指数は、第一ライフグループが培ってきた安定的な収益獲得ノウハウを活用し、目標リスク2%のもとでリターン最大化を目指す運用を行います。

特徴①徹底的な分散投資

世界各国の株式・債券・不動産など、値動きの異なる資産に幅広く分散投資します。異なるリスク特性を組み合わせることで、分散効果により全体の収益安定化が期待できます。

特徴②定期的な資産配分の見直し

各資産の価格変動リスクが概ね均等になる資産構成をベースとして、月次で資産配分を見直します。これにより、各資産からバランスよくリターンを獲得することが期待できます。

特徴③リスク管理の徹底

市場急変時には下落リスクを予測し、安全資産や現金等の比率を機動的に引き上げることで、急落リスクの回避を目指します。

市場環境（2025年8月～2026年7月までの振り返り）

- ・国内外の株式は、人工知能（AI）関連企業の成長期待等を背景に上昇しました。イラン情勢等を巡る不透明感の高まりを受けて一時上げ幅を縮小したものの、4月には持ち直しの動きが見られました。
- ・国内債券は、日本銀行による利上げや財政健全性への懸念等から約29年ぶりとなる水準まで金利が上昇（価格は下落）しました。
- ・米国債券は、イラン情勢の緊迫化を受けた原油高等を背景にインフレ懸念が強まり、利下げ期待が後退したことで金利は上昇（価格は下落）しました。
- ・為替は、日本の財政健全性に対する懸念の高まり等を背景にドル高円安となりました。

指数の運用環境について

2025年8月1日からの1年間の指数のリターンは+0.27%でした。

【プラス要因】株式の上昇や円安の進展を背景に、内外株式やドル建資産がプラスのリターンとなりました。

【マイナス要因】内外金利の上昇を背景に、国内債券、先進国債券がマイナスのリターンとなりました。

指数のパフォーマンス

	2025/8/1～2026/8/1
リターン	0.27%
リスク	2.02%

※ リスクは日次リターンより算出しています。

※ リターンは戦略控除率▲1.0%を控除した後のリターンです。

指数値の変動要因（概算値）

	2025/8/1～2026/8/1
指数	0.27%
国内株式	0.87%
先進国株式	0.96%
新興国株式	0.50%
国内債券	▲1.02%
先進国国債	▲0.65%
新興国債券	0.14%
物価連動国債	0.14%
投資適格社債	0.15%
国内REIT	0.16%
米国REIT	0.33%
その他	▲1.32%

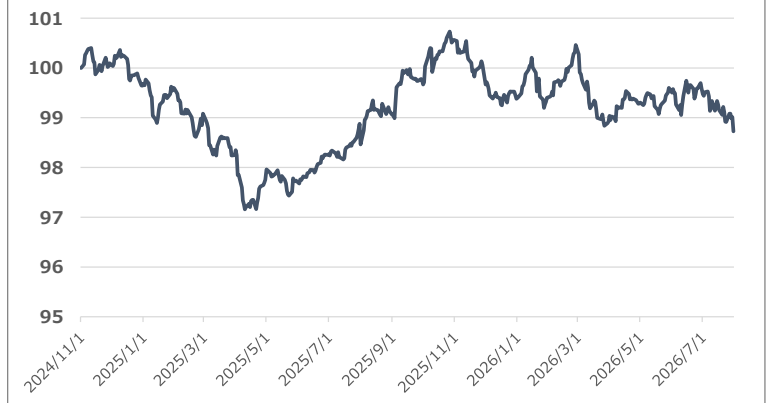
※ 上記はあくまで概算値であり、その正確性、完全性を保証するものではありません。

※ 各項目の小数点第3位以下は四捨五入しており、合計が指数の変動率と一致しない場合があります。

※ その他は、戦略控除率（年率▲1.0%）や取引コスト等が含まれます。

指数値の推移（設定来）

期間:2024年11月1日～2026年8月1日、日次

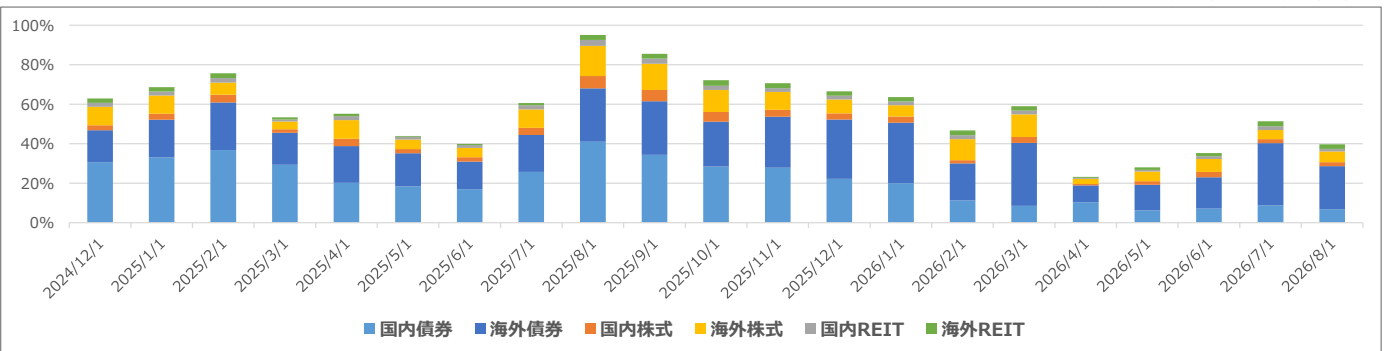


※ 設定日（2024年11月1日）を100としています。

※ 指数はリターンから戦略控除率 年率▲1.0%を控除して算出されております。

資産構成の推移

期間:2024年11月～2026年8月、月次



※このレポートは「バーテックス マルチアセット指数（日本円）」の運用状況を開示するためのものであり、募集を目的とするものではありません。

また、将来の運用成果を示唆あるいは確実性を保証するものではありません。

※現在ご加入の「指数連動型個人年金保険（無配当）2024」の詳細については、お手持の保険証券、「ご契約のしおり」「約款」にてご確認ください。

※保険加入の検討にあたっては「保障設計書（契約概要）」など所定の資料を必ずお読みください。また、契約の際には「重要事項説明書（注意喚起情報）」「ご契約のしおり」「約款」を必ずお読みください。